

バラ班活動記録 2025年5月7日(水) 晴れ

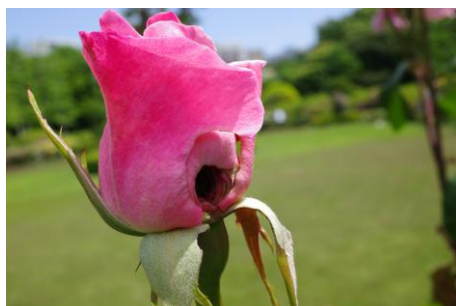
5月10日(土)～11日(日)の「バラガイドウォーク」に備えて、通常の活動日ではないですが、有志が集まり花壇の除草、大苗の移植、花がら摘み(花後剪定)を行いました。



次の開花や樹勢維持のために花がらを摘みます



園場で咲いたバラは、花束にして「国民公園協会事務所」にプレゼントします



害虫に喰われて蕾に穴が開いた「クイーンエリザベス」も剪定します



バラ班活動記録 2025年5月9日(金) くもり

5月10日(土)から実施される「バラガイドウォーク」の準備日。テーブル、パイプ椅子、テント等をトラックでバラ花壇まで搬送し、テントを設営。また、殿堂入りのバラを紹介する掲示板なども準備しました。9日夜から10日午前にかけて大雨が予想されているため、バラガイドウォークが無事開催できるかが心配されます。



テント設営は、コツと腕力が必要な作業。男性陣が声を掛け合いながら設営します。



管理ヤードでは、殿堂入りのバラを紹介するパネルを掲示板にはめ込む作業に苦戦しています。

ガイドウォーク当日、花壇に
設置された掲示板 →



バラガイドウォーク 初日 2025年5月10日(土)雨のち曇り

「バラガイドウォーク」初日は、朝から生憎の雨。それでも、10:30からスタートするバラガイドウォークに向けて、雨に濡れながらの準備です。



テント周辺の水を掻き出して、テーブルなどを設置して準備を急ぎます。



手に取ってバラの香りを楽しんでもらえるように、「香りのバラ」を集めます。



雨のため来場者は少ないですが、傘を持ちながらバラガイドウォークはスタートしました。



新宿御苑のバラは今は最盛期。昼頃には雨は止み、来場者が次々と訪れてきました。



バラガイドウォーク 2日目 2025年5月11日(日)晴れ

「バラガイドウォーク」2日目は快晴となったため、10時前からテントの周りにはガイドウォークへの参加を希望する来場者が集まり始めました。このため、開始時間を早めてガイドウォークをスタート。そこから午後3時30分頃まで、途切れることなくスタッフ総出で対応しました。テントでも、受付、アンケートへの協力依頼、折バラのプレゼント、折バラの指導と、こちらも総出での対応です。慌ただしくも、来場者との楽しい交流の時間でした。



バラ班活動記録 2025年5月12日(月) くもり

バラガイドウォークのための活動が5/9(金)～5/11(日)と三日続いて、疲労が蓄積しているため、今日は薬剤散布と花がら摘み(花後剪定)を行って、午前中で作業は終了しました。



ラジオ体操の前に、まず園場の花がら摘みがはじまりました



今年2月に接ぎ木した苗の生育状況を確認



花がら摘みの意味と正しい方法について先輩から指導を受けます



バラの姿と香りを愛でながらの花がら摘み



病害虫からバラを守るために薬剤散布は欠かせない重要な作業です